

LANケーブルテスター 取扱説明書 NF-468V

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

1. 特長

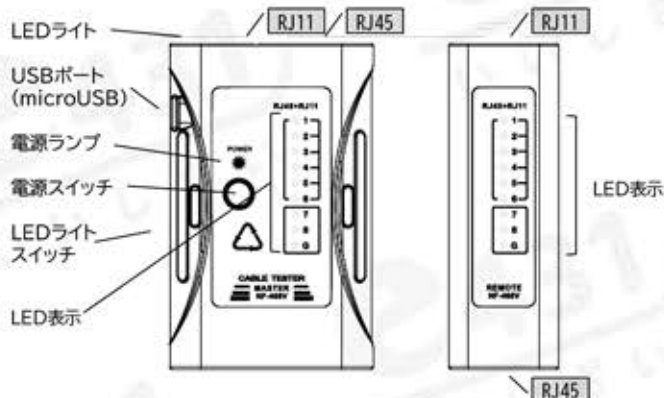
- ・ UTP/STPケーブル(RJ-45)および電話用モジュラーケーブル(RJ-11/RJ-12)の結線状態を簡単に確認できます。
- ・ 親機と子機に分離でき、敷設済みケーブルや離れた場所の配線チェックに便利です。
- ・ LED表示で導通・断線・ショート・結線ミス・グラウンドの有無を確認できます。
- ・ 9V乾電池またはUSB DC5V給電で使用できます。

2. 仕様

対応ケーブル	RJ-45 UTP/STPケーブル、RJ-11/RJ-12モジュラーケーブル
電源	006P 9V乾電池 1個(別売)、またはUSB DC5V給電
表示	親機・子機LED 1-8/G、電源ランプ

3. 各部名称

① 親機(マスターユニット) ② 子機(リモートユニット)



※USB DC5V給電時もテスター・LEDライトを使用できます。

ケーブル・充電器は別途ご用意ください。

4. 電源のON/OFF操作

- ・ 背面の電池ボックスに9V乾電池を入れます。電池の+/-を確認してください。
- ・ 電源スイッチを約2秒押しと電源が入り、電源ランプが点滅します。
- ・ 電源スイッチを約3秒長押しすると電源が切れ、電源ランプが点滅します。
- ・ 約15分操作しない場合、電源は自動的にOFFになります。

5. 検査手順

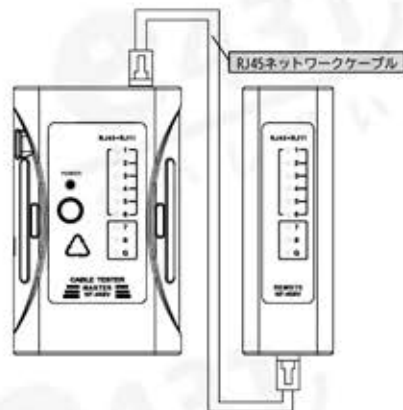
1. 親機と子機のソケットに、検査するケーブル両端のコネクタを接続します。
2. 電源スイッチを約2秒押しと電源を入れます。
3. 電源ランプが速く点滅し、通常点灯モードになります。
4. 電源スイッチをもう一度押しと、電源ランプがゆっくり点滅し、低速点灯モードになります。
5. 測定中に電源スイッチを押すと、手動進捗(マニュアル)モードになります。必要な場合は一つずつ確認してください。

6. 検出例

ネットワークケーブル(RJ45)の場合

UTP(非シールド) : 1~8番が順番に点灯すれば正常です。

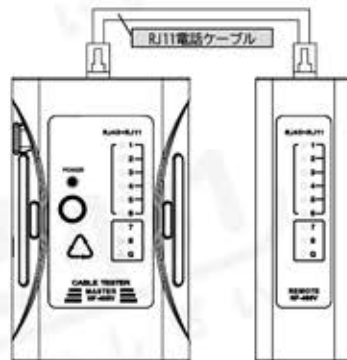
STP(シールド付き) : 1~8番に加え、「G」が点灯すれば正常です。



電話ケーブル(RJ11/RJ12)の場合

RJ11の場合 : 2番から5番が順番に点灯すれば正常です。

RJ12の場合 : 1番から6番が順番に点灯すれば正常です。



順番通りに点灯しない場合は、以下の異常が考えられます。

断線している場合

特定の番号のLEDが親機・子機共に消灯している場合、その芯線が断線しています。

ショートしている場合

ショートしている線番では親機側のみ点灯し、子機側の該当LEDは点灯しません。

誤配線(クロス)の場合

LEDが順番通りに点灯しない場合(例: リモート側で2番の次に4番が光る等)、配線が入れ替わっています。

STPケーブルの場合

シールドが導通している場合はGが点灯します。Gはグラウンド(アース)の路です。

7. 使用上の注意

- ・ 通電中の回路には使用しないでください。機器の故障や感電の原因になります。
- ・ USB給電ポートは本体への給電用です。内部の電池を充電する機能はありませんのでご注意ください。
- ・ 測定時は親機・子機の対応するコネクタ(RJ-45同士、RJ-11同士)へ接続してください。
- ・ テスト完了後は、電池の消耗を防ぐため必ずスイッチを「OFF」にしてください。
- ・ 長期間使用しない場合は、液漏れ防止のため電池を取り外して保管してください。

8. FAQ

- Q. 電源スイッチを押しても電源ランプが点灯しない。
A. 電池残量や電池の向きを確認し、必要に応じて交換してください。
- Q. LED表示が非常に遅い。
A. 電池残量が少ない可能性があります。新しい電池に交換してください。